

令和4年度 ピアスポーツかながわ(第2回)に参加して

報告:林 但

1. 日時:2022年10月28日(金)13時~16時(準備のためサポーターは10時に集合、後片付け16時50分解散)
2. 場所:横須賀アリーナ
3. 概要:県内の精神障がい者にスポーツ活動の場を提供するとともに、社会参加及び自立を促進する。3回目は川崎市
4. 内容:障がいスポーツ競技の体験会、今回はフットサル、バスケットボール、卓球、バドミントン、軽スポーツなど。
5. 主催:神奈川県立スポーツセンター
6. 運営/事務局:神奈川県精神障害者スポーツ大会実行委員会/(一社)神奈川県精神障がい者スポーツ協会
関係スタッフ33名、サポーター15名
7. 内容・感じた事
 - (1)事前にスタッフマニュアル(10ページ+アンケート)と体調チェック表が送られ、内容の確認ができた。
 - (2)横須賀市スポーツ推進委員協議会関係者は、*金森、*荒川、新堀、小泉、*林がサポーターで参加。
*はパラスポーツ関連各種有資格者
 - (3)来場者50名(第1回善行:42名)
 - (4)精神障がいの方に対して特化した行事には初めての参加であったが、過去には障がいの方に対して行った経験があり気持ちよく対応をすることができた。
 - (5)サポーターだけの打ち合わせで担当内容の確認ができたほか、会場の準備を各種目競技団体と行い11時15分から全体打合せや種目ごとの打ち合わせでやることや経験者もおられ不明な点ほか確認できた。
いろいろ配慮することもあり打ち合わせの確認もできた。
 - (6)私は卓球担当であったが、上記(5)の時に「ねんりんピック卓球」会場にもこのメンバー(卓球協会)の方は来られるとの事。
顔を知れたことや卓球の横須賀における競技人口や卓球協会の状況の一端も確認できたことは良かった。
 - (7)参加された方は卓球の場合は受付開始とともに県内他都市(遠方)からこられ、この会を楽しみにされている方(過去にも来場)で、このイベントの意義を確認することができた。三浦半島地区だけでなく県内各地からの方も散見。
 - (8)対戦相手となる卓球協会の方は、経験者(過去に参加)や初めての方に対しての声掛けが上手、スポーツを継続してやりたいと感じさせている。ほめる、アドバイス・指導も的確と感じた。
 - (9)卓球に取り組む姿を見て機会があればまた参加してみたいと感じた。他の競技は中々見るができなかった。



↑ 会場入り口 ↓ フットサル係事前打合せ



↑ 受付係 事前打合せ



卓球協会の人 事前練習